

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S29	施策名	統計データやアンケートのデータの活用推進
担当部課	市長公室情報課	関係部課	企画政策課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	4 ICTの活用
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		合理的・効率的な行政運営の推進

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 市民アンケートを集約化し、これまで各課で保有していたデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民・職員
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 統計データを有効活用し、根拠に基づく政策・施策を企画し実施する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	アンケートの集約化・合理化				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。
		費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	
		市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 人

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	統計データの有効活用				
		R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
		アンケート調査実施に関するガイドラインに基づきデータの集約を行う。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。	集約したデータを庁内で共有しEBPMを促進する。
		費用・実績(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)	費用・見込み(細々節名) (金額)
		特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
		市民参加数・実績(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人	市民参加数・見込み(延べ) 0 人

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) DX推進計画を策定し、主要取組事項として「データ活用」を位置づけ、個別の方策を進めていくこととした。 EBPMの推進をDX推進計画の個別方策として掲載したところ、NTTコミュニケーションズ(株)東海支社からDX推進に協力の申出があり、R5年8月に職員向けEBPM研修を行うこととなった。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) アンケート調査実施に関するガイドラインを策定し、各課のアンケートデータを集約しEBPMを進める根拠資料とすることとした。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) アンケート調査実施に関するガイドラインを策定し、制度化し中長期的な展望ができた。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 未着手
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) アンケートの集約化・合理化に向けた施策検討及び各課調整を行い、一元化したアンケート調査によりデータを横断的に活用できるようにし、統計データとしての利活用を図る。